

村営住宅新築

設計 最優秀提案者

松本設計を特定

檜原村

檜原村は、村営住宅新築の設計コンペを開き、最優秀提案者を松本設計（国立市）に特定した。

9月補正予算で設計委託料356万4000円を計上しており、契約に向けた手続きを進めている。設計を本年度中に終わらせ、造成工事を2017年5月、建築工事を6月にも発注する予定

だ。

村営住宅は役場東側の上元郷地区で、民間から購入した土地約2000平方メートルに新築。建設地は

土地の形状が細長く、7〜8メートルの高低差がある。土地活用についての課題を解消するため、設計コンペを開いた。松本設計

の提案に基づき、3階建ての集合住宅の他、一戸建ての子育て住宅5棟を整備する。